

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	3次元FEMに基づく鋼矢板等の安全限界状態検討業務
業務場所	国土技術政策総合研究所
業種種別	建設コンサルタント等
履行期間（自）	令和5年7月21日
履行期間（至）	令和6年2月29日
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長 高野 誠紀 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号
契約を締結した日	令和5年7月21日
契約の相手方の商号又は名称及び住所	中央復建コンサルタンツ（株） 東京本社
	東京本社 常務取締役本社長 澤野 嘉延
	東京都千代田区麹町二丁目10番地13
随意契約によることとした会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、地震時に生じる矢板式係船岸の前面鋼矢板または鋼管矢板（以下、鋼矢板等）の変形および応力の発生状況を2次元および3次元FEM解析を用いて検討するとともに、前面鋼矢板等に関する構造上の安全限界状態に対応する指標を検討するものである。</p> <p>本業務の実施にあたっては、3次元FEM解析におけるパラメータ設定に関する専門知識、鋼矢板等の変形および応力の発生状況に関する専門知識など広範かつ最新の知見に加え、鋼矢板等の構造上の安全限界となり得る指標を設定するための柔軟な発想力・企画力が必要であり、これらが業務の成果に密接に関係することから、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式に準ずる方式により公募を行った。</p> <p>その結果、入札説明書を交付した18者のうち、業務実施条件を満たし技術提案を行った唯一の法人であり、また業務実績、技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、上記法人には本業務を遂行する上で必要な能力が十分備わっていることが確認された。</p> <p>以上の理由から上記法人を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。</p>
予定価格 （消費税及び地方消費税含む）	¥19,855,000
契約金額 （消費税及び地方消費税含む）	¥19,855,000
落札率	100.00%
再就職の役員の数	

プロポーザルの評価結果

1. 業務名 3次元FEMに基づく鋼矢板等の安全限界状態検討業務
2. 特定した提案者 中央復建コンサルタンツ株式会社 東京本社
3. 特定した提案者の住所 東京都千代田区麴町二丁目10番地13
4. 特定した提案者の代表者氏名 澤野 嘉延
5. 特定日 令和 5年 7月 5日

項 目	配点	中央復建 コンサルタンツ 株式会社 東京本社			
1. 技術者資格					
配置予定管理技術者の技術者資格等	5	5			
2. 業務実績					
同種又は類似業務の実績	5	5			
3. 業務成績及び表彰	10	7			
「配置予定管理技術者」の平成30年度から令和3年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)、全地方整備局、及び沖縄総合事務局(すべて港湾空港関係)発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	4			
「配置予定管理技術者」の平成30年度から令和3年度までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	3			
4. 技術提案書の内容	120	92.000			
1)実施方針・業務フロー	30	26.000			
2)特定テーマに関する技術提案	90	66.000			
<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;"> 特定テーマ 前面鋼矢板等に関する安全限界状態を検討する上での3次元FEM解析における留意点 </div>	90	66.000			
合 計 (小数点第3位以下切り捨て2位止め)	140	109.00			